

関西聚 活動報告書

活動名： 自然学習ゾーン活動 活動日：2017. 5. 28（日）13：00～15：00

リーダー名：伊東 俊廣

報告者：伊東 俊廣

参加者：

スタッフ：大川、上田、山本勲、東川、岩崎、伊東

参加者：なし

久宝寺：魚谷さん

5月28日（日）の活動内容

- ・生き物調査（昨年度に引き続き、昆虫と草本の生息調査を行う）

昆虫：大川、東川

草本：上田、岩崎

- ・2月に植栽した場所の下草刈り：山本勲、伊東、上田、岩崎

- ・カブトムシの飼育箱の堆肥入れ替え：全員

魚谷さんの報告で、アリが飼育箱に侵入しており、このままではカブトムシが正常に育たなく恐れがあるとのことで、中身をすべて出した。

カブトムシの幼虫を取り出し、新しく堆肥を入れて幼虫を戻した。

- ・観察用に用意してくれたガラスケースに、堆肥と幼虫 11 匹を移し、残りの幼虫 (77 匹) を飼育箱に戻した。移動の際に2匹死んでいるので、合計90匹くらいの幼虫が生息していたことになる。

活動報告・次回案内・感想など

さわやかな日とはいえ、草刈りをするとかなり汗をかいた。

1m近く伸びている草も多く、参加者が欲しかった。植栽木の内、クサギが3本とも芽が出ていない。またサンショウも3本の内、1本だけが張って生きていた。クサギは全滅ということで、購入した苗木が悪かった可能性も否定できない。それにしてもこれだけの草が生えているということは、伐採の効果が現れているということか。今後の変遷が楽しみだ。

カブトムシの幼虫は予想以上の数と思う。管理してくれた努力が実ったと思うが、条件が合えばすごく繁殖するものだ。ただ、森に放すとどうい結果になるのだろうか。

次回の自然学習ゾーンの活動は、平成29年6月25日（日）です。草本と昆虫の調査を予定します。

活動写真

| | | |
|---|---|---|
|  |  |  |
| 1 植栽地除草前 | 2 植栽地除草前 | 3 植栽地除草中 |
|  |  |  |
| 4 植栽地除草後 | 5 カブトムシの家堆肥入替前 | 6 堆肥の取出し |
|  |  | |
| 7 堆肥入替後 | 8 育った幼虫 | *** |
| *** | *** | *** |

🌸 たくさんのご参加、ありがとうございました！

※ブラウザを閉じてお戻りください☆